



Vol. 25

2026年3月1日発行

にしはりま

環境事務組合



にしはりまクリーンセンター

— 目次 —

(表紙)にしはりまクリーンセンター	P 1
令和6年度の主な実施事業	P 2
令和6年度施設運営状況	P 3
令和6年度生活環境影響調査	P 4,5
施設見学のご案内・案内図	P 6



第50回にしはりま環境事務組合議会

月日 令和7年8月28日（木）
場所にしはりま環境事務組合管理棟

第50回本会議では、議長選挙及び公平委員会委員の選任、令和6年度一般会計歳入歳出決算の認定について審議が行われました。

【議事の結果】

- 議長選挙 河井正人議員が当選
- 令和6年度歳入歳出決算 認定

また、定例会前に実施されました全員協議会において、施設の運営状況、生活環境影響調査事後監視調査結果について協議が行われ、了承されました。

組合議員名簿（敬称略）

令和7年8月28日現在

（監査委員）

たつの市 高岸 博之
たつの市 堀 謙
宍粟市 浅田 雅昭
宍粟市 廣重 希美
宍粟市 内海 昌
宍粟市 小林 俊子
上郡町 河井 正人
上郡町 柳川 貴洋
佐用町 森脇 裕和
佐用町 高見 寛治
佐用町 山本 幹雄
佐用町 千種 和英
（副議長）

令和6年度歳入歳出決算

○歳入

分担金及び負担金	10億2,923万5,000円
使用料及び手数料	7,482万5,040円
繰越金	3,040万4,368円
諸収入	8,958万3,381円
計	12億2,404万7,789円

○歳出

議会費	50万3,711円
総務費	5,600万7,453円
衛生費	6億8,590万4,333円
公債費	4億5,402万2,718円
計	11億9,643万8,215円

○起債残高

11億 334万6,380円

歳入歳出差引残額の2,760万9,574円は余剰金となりました。



組合議会の様子

令和6年度の主な実施事業

平成25年4月1日からにしはりまクリーンセンターが供用開始し、13年が過ぎようとしています。

にしはりま環境事務組合は、にしはりまクリーンセンターを循環型社会の拠点施設として、周辺環境に留意して運営を行っています。

また、運営委託業者であるカナデビア株式会社では毎日の点検業務と環境保全に向けた調査を継続して行っています。

生活環境影響調査 事後監視調査

環境保全委員会の計画のもとに、大気汚染・水質汚濁調査等を実施しました。

すべての項目において環境基準値を下回る結果となりました。

（詳細は4、5ページ）





令和6年度施設運営状況

令和6年度の運営状況は、次の表のとおりです。

にしはりま環境事務組合は、たつの市（新宮町域）、宍粟市、上郡町、佐用町で構成されており、にしはりまクリーンセンターに、この4市町からの一般廃棄物が搬入されています。



本組合圏域は、兵庫県西部に位置し、北は但馬、南は西播磨臨海部、西は岡山・鳥取両県、東は中播磨地域に隣接しています。

組合圏域の総面積は、1,215.79 km²で、県全体面積の約14.5%を占める広大な圏域です。

<令和7年3月末人口>

2市2町の組合圏域人口は、73,990人で、1人当たり年間約279kgのごみが搬入されています。

一般廃棄物市町別搬入実績

(単位：t)

市町名	たつの市 (新宮町域)	宍粟市	上郡町	佐用町	赤穂市 (臨時受入)	合計
可燃ごみ	3,327.79	7,040.68	3,103.77	3,622.72	333.45	17,428.41
不燃ごみ	142.09	311.56	63.64	85.79	—	603.08
粗大ごみ	303.80	899.95	264.70	356.09	—	1,824.54
資源ごみ	166.56	290.62	240.19	394.50	—	1,091.87
その他	5.34	14.21	3.73	7.24	—	30.52
合計(割合)	3,945.58 18.8%	8,557.02 40.8%	3,676.03 17.5%	4,466.34 21.3%	333.45 1.6%	20,978.42 100%

資源ごみ搬入実績

(単位：t)

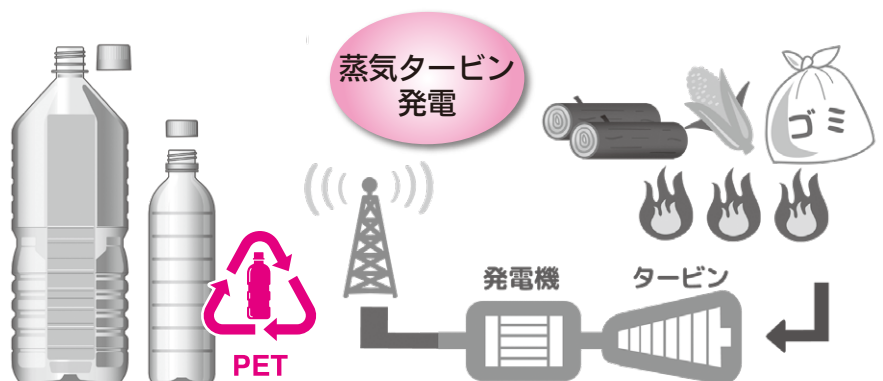
缶	類	53.99
びん	類	242.12
新聞		93.60
書籍	類	57.90
段ボール		45.88
紙パック		6.64
給食用紙パック		1.20
紙製容器包装		115.74
布	類	21.19
ペットボトル		116.34
プラ製容器包装		337.14
合計		1,091.74
ごみ全体に対する比率		5.2%

令和6年度一般廃棄物全体の搬入量（赤穂市除く）は20,644.97 tで、前年度の21,442.85 tに対し、797.88 tの減となりました。

資源ごみは1,091.74 tで、前年度の1,110.51 tに対し、18.77 tの減となりました。

今後も分別によるリサイクルの推進にご協力をお願いいたします。

なお、資源ごみの売却収益は、古紙類6,199,991円、金属類31,614,422円となっており、売電力料金28,604,666円等の収益は、施設運営費用に充てています。





令和6年度生活環境影響調査事後監視調査

本組合では、にしはりまクリーンセンターの稼働により環境に影響を及ぼしていないかどうか、周辺地域の生活環境の保全と向上を図ることを目的に大気質調査等を実施しています。

大気汚染調査

周辺地域の三原、三ツ尾、久保、弦谷、光都の5地点で、ダイオキシン類について実施しました。

また、煙突からの排ガス濃度も調査しました。

調査結果は、いずれの調査期間及び項目についても環境基準値を下回る値でした。



調査装置（弦谷地区）

調査日：令和7年2月13日～19日
(単位：pg-TEQ/m³)

大気汚染調査結果（ダイオキシン類）

調査地点	調査時期	供用開始1年目	供用開始12年目	環境基準値
		年間	冬季	(参考)
三原地区		0.011	0.0066	0.6
三ツ尾地区		0.011	0.0059	0.6
久保地区		0.017	0.0057	0.6
弦谷地区		0.015	0.0063	0.6
光都地区		0.0084	0.0064	0.6

煙突排ガス濃度調査結果 1号炉

調査項目 (単位)	調査時期	供用開始1年目 冬季	供用開始12年目				組合 設定基準	排出基準
			春季	夏季	秋季	冬季		
ばいじん (g/m ³)		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01	0.08
硫黄酸化物 (ppm)		8.8	27	8.3	8.1	12	50	730
塩化水素 (ppm)		23	16	17	24	23	50	430
窒素酸化物 (ppm)		25	31	40	36	34	50	250
一酸化炭素 (ppm)		10	1	7	2	1	30	100
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³)		0.0029	0.000020	0.00026	0.000051	0.000028	0.05	1
水銀 (μg/m ³)		—	—	0.81	—	0.19	50	50

煙突排ガス濃度調査結果 2号炉

調査項目 (単位)	調査時期	供用開始1年目 冬季	供用開始12年目				組合 設定基準	排出基準
			春季	夏季	秋季	冬季		
ばいじん (g/m ³)		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01	0.08
硫黄酸化物 (ppm)		6.1	18	7.6	9.5	11	50	730
塩化水素 (ppm)		16	15	19	29	26	50	430
窒素酸化物 (ppm)		27	27	26	38	33	50	250
一酸化炭素 (ppm)		15	4	3	4	5	30	100
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³)		0.0017	0.00057	0.0000055	0.000060	0.000084	0.05	1
水銀 (μg/m ³)		—	—	2.2	—	0.20	50	50

一般廃棄物運搬車両の走行台数調査

令和6年4月から令和7年3月までの一般廃棄物運搬車両走行台数は、計画走行台数を下回る台数となりました。

走行台数調査結果

(単位：台)

計画走行台数 (1日)	搬入実績 (月平均)	調査結果				
		収集車	個人	計	テクノ中央経由	
					総数	収集車
110	2,807	64	45	109	66	42

水質汚濁調査

河川水質の指標であるBOD（生物化学的酸素要求量）及びCOD（化学的酸素要求量）について、調整池出口、鞍居川流入部の2地点で測定しました。

調査地点のすべてにおいて環境保全目標値を下回っており、供用開始前の調査結果と概ね同程度の結果であり、大きな変化はありませんでした。

水質汚濁調査結果

調査日：令和7年2月14日

項目	単位	調査結果		環境保全目標 または 環境基準A類型(参考)
		調整池出口	鞍居川流入部	
BOD	mg/L	1.5	0.7	2mg/L以下
COD	mg/L	2.3	1.6	6mg/L以下
水素イオン濃度	pH	7.7	8.2	6.5以上8.5以下
浮遊物質	mg/L	<1	<1	25mg/L以下
溶存酸素量	mg/L	12	16	7.5mg/L以上
大腸菌数※	CFU/100mL	1	13	300CFU/100mL以下

※水質環境基準の改正に伴い、令和4年度から大腸菌群数から大腸菌数に変更しています。



調整池出口



鞍居川流入部

令和6年度の生活環境影響調査では、「供用開始10年目以降の事後監視調査計画」に基づき、環境測定分析を行い、周辺地域の環境に影響が出ていないか大気・水質の監視を行いました。

調査結果は、すべて組合が設定した基準値以下となりました。

なお、事後監視調査計画は3年ごとに見直しを実施していますので、今後の調査結果等を勘案して、現計画の見直しについて調査研究してまいります。

施設見学のご案内

にしはりまクリーンセンターでは、団体や個人を対象に施設見学を受け入れています。

【見学内容】

- 団体見学 DVD上映や施設職員の施設案内(1時間30分程度)
- 一般見学 見学コースにあるパネルの音声ガイダンス

【見学時間】

- 午前の部 10:30~12:00(受付は11:30まで)
- 午後の部 13:30~16:00(受付は15:30まで)

【申込方法】

- 団体見学
要予約(事前に電話予約し、申込書を提出してください。)
- 一般見学
予約不要(見学当日、受付簿に氏名等を記入してください。)
※団体見学等により、見学をお断りする場合があります。



にしはりまクリーンセンターの案内図



編集・発行 / にしはりま環境事務組合

〒679-5144 佐用郡佐用町三ツ尾 483 番地 10

☎ 0790-79-8550 Fax0790-79-8580

E-mail: info@nishiharima-kankyo.or.jp